

高齢者宅に 「友愛弁当」

伊江村民児協議会



色彩鮮やかな弁当を前にした民生委員ら19日、伊江村福祉センター調理室

【伊江】伊江村民生委員・児童委員協議会（長嶺照子会長）は、19日に友愛訪問配食サービスを実施した。食事作りが困難な1人暮らしのお年寄りや老夫婦の人たちに弁当を作り配布する活動で、年に2回実施している。

粟ご飯を主食に家庭菜園で採れた旬の野菜を持ち寄り、煮物や厚焼き玉子、天ぷら、マーナ（菜の花）チヤンプルー、蒸しパンのデザートなど、主菜、副菜合わせて6種類の栄養豊富な弁当を62食作り配った。西江前区民生・児童委員の大城春代さんの畑で採れたドラゴンフルーツやカボチャ入りの蒸しパンが赤と黄色の彩りを添えた。

長嶺会長は「コロナ禍で会えなかった皆さんと久しぶりに会えて楽しい活動ができた。お年寄りの方々も外出を自粛されているので、『友愛弁当』で少しでも元気を届けられたらいいと思った」と話し、東江上区民生・児童委員の大城順子さんは「受け取る方の喜ぶ顔を思い浮かべながら作った。料理を学ぶ良い機会にもなった」と話した。

（知念光江通信員）

2020年（令和2年）10月30日 金曜日（市町村面）



琉球新報